

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 4月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年 4月 1日発行 通巻371号

もうじきゴールデンウィーク…

残雪登山の準備をしっかりと…

4月号 目次

・ 目次	2
・ 定時総会報告	3
・ 新役員紹介（会計：細村恵子さん）	8
・ 3月理事会報告	9
・ 山行報告：厳冬期の金峰山を歩く（茂原道標山の会）	13
・ 講習会案内：クライミング講習入門編（教育遭難対策委員会）	15
・ 行事案内：ウィークデー山行（ハイキング委員会）	16
・ 行事案内：クリーンハイク（自然保護委員会）	18
・ 耳寄り情報：房総にある日本百低山	19
・ 4月・5月予定表	20

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『山行報告』や**『行事報告』**などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『表紙用写真』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> **機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com**

<表紙写真説明>

2024年3月2日（土）午後1時～5時に、対面で定時総会を開催することができました。2018年3月を最後にコロナ禍で対面での総会をできずにいましたので、暫くぶりでの対面での総会ということもあり、懐かしい顔・かお・カオにお会いすることができました。会場もこれまでとは違う「船橋市塚田公民館講堂」で、初めての会場にも関わらず千葉県全域から時間通りに参集し、予定通りの時間で討議をすることができました。また、会場設営や総会終了後の片付けなどにご協力をいただきましてありがとうございました。新体制でスタートしました。（編集子）

千葉県勤労者山岳連盟定時総会報告

作成者： 酒井理事・仲里代議員（船橋勤労者山の会）

日時： 2024 年 3 月 2 日（土） 13:00～16:50

場所： 船橋市塚田公民館 講堂

※上記日時場所で当連盟の定時総会を開催した。



出席者： 代議員 60 名、委任状 5 名、理事 13 名、役員 7 名、傍聴者 2 名、計 87 名

（上記のうち代議員 2 名が途中退場・追加委任状提出

出席代議員内訳：

市川山の会（委任状 1 名）、かがりび山の会 4 名、岳人あびこ 5 名、ちば山の会 10 名、千葉こまくさハイキングクラブ 14 名、東葛山の会 5 名、船橋勤労者山の会 3 名、ふわくハイキングサークル 6 名、茂原道標山の会 1 名、松戸山の会 7 名（+委任状 1 名）、まつど山翠会（委任状 2 名）、まつど遠足クラブ 1 年さくら組 1 名、山の会らんたん 3 名、千葉民医連山を歩こう会（委任状 1 名）、山の会「岳樺クラブ」 1 名

広木会長挨拶：

第 58・59 期定時総会は、コロナ禍後、久々の対面開催となった。

当連盟は、1968 年設立からやがて 60 年を迎える。高齢化・会員減少・事務局長や役員になってくれる人が少ない等の課題はあるが、次世代に向けて、率直な意見が出てくることを切望しています。

「日本勤労者山岳連盟 川嶋理事長からの本総会へのメッセージ」を野田理事長が代読。

議長・書記及び資格審査員選出：

立候補者がいないため、司会の渡邊理事（松戸山の会）より、次の方々が提案され満場異議なく選出された。

議長： 佐藤代議員・綿貫代議員（千葉こまくさハイキングクラブ）

書記： 酒井理事・仲里代議員（船橋勤労者山の会）

資格審査員： 田中理事（ふわくハイキングサークル）

資格審査員から「上記出席数の報告」と「本連盟規約通り本総会が成立した」旨の報告があった。

<議事>

第1号議案 第56期・第57期 活動報告

議案書通りの報告・説明が、各担当役員からあった。

- 1) 千葉県連活動報告：野田理事長（かがりび山の会）
- 2) 事務局活動報告：野田理事長（かがりび山の会）
ホームページ部会伊東委員長（かがりび山の会）
- 3) 組織委員会活動報告：野田委員長（かがりび山の会）
- 4) 教育遭難対策委員会活動報告：伊東委員長（かがりび山の会）
- 5) 自然保護委員会活動報告：菅井委員長（ちば山の会）
- 6) ハイキング委員会活動報告：田中委員長（ふわくハイキングサークル）
- 7) 女性委員会活動報告：広木委員長（ちば山の会）
- 8) 機関紙委員会活動報告：安彦委員（東葛山の会）
- 9) 海外委員会活動報告：安彦委員長（東葛山の会）

第2号議案 第56期・第57期 収支決算報告・会計監査報告

議案書通りの報告・説明があった。

- 1) 収支決算報告：小林会計役員（まつど山翠会）
- 2) 会計監査報告：小金井監査人（かがりび山の会）

<質疑応答>

Q1：前田代議員（かがりび山の会）：

高齢化対応と若年者を増やす対応は、どうされていますか？

A1：野田理事長：主にHPやSNSで若年者への呼びかけをしている。

広木会長：高齢者向講習会・新規会員獲得・既存会員を大切にする等の対応をしている。

Q2：橋本代議員（船橋勤労者山の会）：もっと県連の交流の機会を増やして欲しい。

当会は会員26名となり先行きを懸念している。

Q3：戸塚代議員（茂原道標山の会）：①遭難時の対応は？ ②ハイキング計画をもっと

多くした方が参加し易い。 ③女性委員長は女性にしては？

④機関紙に各会の山行状況を入れて欲しい。県連と疎遠になっている。

A3：①伊東教育遭難対策委員長：県連の救助隊は隊員がいない現状。該当会が警察

へ救助要請するほかない。 ②田中ハイキング委員長：昨年度は雨で実施できなかつたハイキングもあった。高齢化のため下見が負担になっている。バス手配の問題

もある。 ③広木委員長：本来は女性にやって欲しいが、やってくれる女性がい

ない。4人の女性委員が日程調整出来ず、委員会開催が出来ていない状況。ワンコイ

ン講習会は石田先生を講師に迎え何回かやっている。 ④安彦委員長：各会の山行

計画と報告は、参加者からの投稿を呼びかけている。是非投稿して欲しい。

広木会長：会の紹介・山行報告は各会のHPにアップされている。

<採決> (挙手)

第1号議案及び2号議案は、『保留0、反対0、賛成58、委任状7、計65』で可決された。

第3号議案 第58期・第59期 活動方針(案)

議案書通りの説明が各担当役員からあった。

- 1) 千葉県連活動方針：野田理事長
- 2) 事務局活動方針&ホームページ部会方針：野田理事長&伊東部会長
- 3) 組織委員会活動方針：野田委員長
- 4) 教育遭難対策委員会活動方針：伊東委員長
- 5) 自然保護委員会活動方針：菅井委員長
- 6) ハイキング委員会活動方針：田中委員長
- 7) 女性委員会活動方針：広木委員長
- 8) 機関紙委員会活動方針；安彦委員
- 9) 海外委員会活動方針：安彦委員長

第4号議案 第58期予算(案)

小林会計役員より議案書通りの説明があった。

<質疑応答>

Q1：山崎代議員（松戸山の会）：各会に山行報告などを投稿する「記者」をおいてはどうか？松戸山の会ではブログを推奨している。山行ごとに気軽にブログを出せるように出す人を決めている。

A1：安彦委員長：機関紙委員会にもっと入って欲しい。どんな原稿でも歓迎する。委員になることが難しいのであれば、是非、提案の「記者」を採用したい。

Q2：高橋代議員（ちば山の会）：①高齢化対策が課題。平均年齢が上がっている。「…はやらない」スタイルも大切。県連理事のなり手がいない。②県連加盟のメリットは何か？③ハイキング委員会：何の為に県連主催でハイキングをやるのか？参加者をシャフルしてグループ化し他会会員との交流が出来たら良いのだが…。

A2：野田理事長：①活動縮小は必要かもしれない。②基金や講習などがあるが、なんとも言えない。③これらを通じて交流できるよう考えていきたい。

Q3：竹口代議員（こまくさHC）：高齢なりにできることや楽しむことがたくさんあるのでは…。後ろ向きでない活動を考えることも必要と思います。

Q4：小宮代議員（岳樺クラブ）：8月から短期掛け捨て保険料が1000円から2500円になった。新規会員が基金に加入するまでの期間、短期掛け捨て保険の補填を考えて頂きたい。例えば予備費から捻出するとか…。

A4：野田理事長：公平性を考慮しながら検討を進めたい。

Q5：橋本代議員（船橋勤労者山の会）：当会の県連事務所利用料については、2023年度は免除頂き、2024年度は年間6万円をお願いして予算案に入れて頂いた。

会単独でできない行事などを県連として取り組んでほしい（遭難対策、ガイド山行、訓練山行など）。

Q6：戸塚代議員（茂原道標山の会）：「ふれあいハイク」は喜ばれていた。良い取組であった。

A6：広木会長：コロナ禍で出来なかった。障害者も高齢化している。集合地まで行けるか足の問題や、バス代値上がりにより会費だけでは足りないといった問題もある。寄付金などがないと参加者負担額が極めて大きくなる。

<採決>（挙手）

第3号議案及び4号議案は、『保留1、反対0、賛成57、委任状7』で可決された。

第6号議案 「合同会議」の位置づけ

野田理事長より、実態に合った県連規約改定の提案説明があった。

第4章第6条に(3)として下記内容を追加し、次項目以降の番号を先送りする。

(3)「合同会議」

①定時総会の中の年に、定時総会で決定された活動の報告および方針の確認、他を行うために開催する。

②「定時総会」に準じた方法にて会議を行う。

<質疑応答>

Q1：田中代議員（ちば山の会）：誰がメンバーか定義がない。

A1：野田理事長：「定時総会に準じた方法」で定義される。

<採決>（挙手）

第6号議案は、『保留6、反対1、賛成49、委任状7』で承認された。

第5号議案 第58期・第59期 役員選出

野田理事長より、議案書通りの役員の退任、交替、新任の提案・説明があった。

<質疑応答>

Q1：戸塚代議員（茂原道標山の会）：廣木会長が退任後、顧問にはならないのか？

A1：野田理事長：なりません。

<採決>（挙手）

第5号議案は、『保留1、反対0、賛成55、委任状7』で承認された。

<退任役員挨拶>

廣木会長と小林会計より、これまでの協力に対する感謝の言葉がありました。

議長は本総会の終了を告げ、16:50 に閉会した。

尚、事前の書面による質疑応答は下記の通りです。

書面質問 1（東葛山の会）：

全国連への支払い金の中で各会の「一律分担金 3,600 円」を県連が一括負担できないか？

書面回答 1（役員会）：

1. 県連では余剰金とせず、繰越金として扱っています。
2. 総会議案書資料集 p. 38「県連財務状況の推移」グラフに表現されているように、今後会員数の減少による収入減や県連活動の活発化に伴う支出の増加が予想され、繰越金の減少が予想されます。そのための資金として繰越金を活用していくように考えています。
3. 会活動における繰越金の有効な使途がありましたら、ぜひご提案をお願いします。

書面質問 2（東葛山の会）：

各会での Zoom 利用に対して、県連が Zoom 年間経費の一部を補助できないか？

書面回答 2（役員会）：

今後理事会で協議します。Zoom 会議（オンライン）により、会活動が活発化していると思われますので今後も積極的な活用をお願いします。

書面質問 3（かがりび山の会）：

女性委員会活動が全くできなかった…とありますが、女性に特化した活動とはどのようなことでしょうか？ 登山において、男女の区別は必要でしょうか？

書面回答 3（役員会）：

1. 女性委員会活動は、女性に特化した活動だけを実施して来た経緯はありません。ワンコイン講習会等は男性会員も参加しています。
2. 登山に男女の区別はありませんが、一般的には体力やトイレ問題などに配慮すべき問題があります。

書面質問 4（かがりび山の会）：

女性委員対象の講習会とは何ですか？女性だけを限定しての活動は必要ないと考えます。女性委員会そのものを廃止してはいかがですか？疑問に感じている会も多いので、委員のなり手がいないのではないですか？

書面回答 4（役員会）：

1. 女性委員として委員会に参加したメリットを感じられるミニ講座等を実施するように考えています。
2. 現状では、女性委員会の廃止は考えていません。
ご提案のように、今後新体制での検討も考えていきます。
3. 委員選出の問題については、加盟会の県連活動へのご理解を頂き、委員選出をお願いします。

以上

総会前に『臨時理事会』が開催され、定時総会の会場設営、進行、議案書などの最終確認が行われました。
<つぶやき> 「定時総会」それとも「定期総会」どちらでしょうか？『規約』では、『定時総会』と表現されています。『横断幕（挿入写真参照）』の作成時に確認が充分ではなかったようですね。（編集子）

「会計」就任あいさつ

この度、会計を担当することになりました
松戸山の会の細村恵子と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

2016年に「松戸山の会」に入会しました。
会の一員として何らかの役割を担いたいと思
い、県連活動に参加させていただきます。
会計業務については皆さまのご指導、ご助言
のもと進めていきたいと思ひます。
また、他の山岳会の方々との交流も楽しみに
しています。

大人になってから何となく山への憧れがあ
りました。年に数回程度のハイキングをしな
がら、富士山に挑戦したり、初めての海外旅行
でネパールのトレッキングに行ったりしました。

一緒に山に登る仲間がほしく、また安全な山登りの仕方を知りたくて、山の会に入会しました。経験豊富な先輩方にはいろいろな山に連れて行ってもらったり、装備品を譲ってもらったり…と、とてもお世話になっています。

初めての雪山山行では先輩が装備品を一つ一つ確認してくださり、新人への手厚さを感じました。同じ年に入会した同期組での登山は、毎年の恒例となっています。

岩登りや山スキーも少しずつ始めました。最近ではスケッチ山行にはまりつつあります。

山の会に入会したことで、これまで経験しなかったことをたくさんしています。まだまだ行ったことのない山がたくさんありますので、これからはいろいろな山に行き、まだ見たことのない景色に出会うのが楽しみです。

普段は、医療現場で専門的役割と責任のある立場を担い忙しく働いております。

山の会の活動が一番のリフレッシュとストレス解消です。

どうぞよろしくお願いいたします！



10年以上も千葉県連の会計を担当された小林さんの後任として、細村さんが、この3月の定時総会で選任されました。慣れるまで大変でしょうが、宜しくお願いします。また、退任された小林さんのサポートも暫くはお願いします。(編集子)

2024年3月21日（木）千葉県連理事会議事録

議事録作成者：五木田啓文（千葉こまくさハイキングクラブ）

日 時 2024年3月21日（木）19:00～20:20 オンライン会議

参加者 県連加盟各会理事、役員

進 行 野田理事長

県連理事	×	松宮（市川）	○	野田（かがりび）	○	高橋（岳人あびこ）
○ 藪田（ちば山）	×	西岡（ちば山）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○ 酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	佐藤（茂原道標）	×	渡邊（松戸）
○ 内藤（まつど遠足）	×	小林（山翠会）	○	鈴木（らんとん）	○	戸石（民医連）
○ 荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）
○ 菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外・機関紙）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	○	山本（理事）		

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

3月2日の定時総会も皆様の協力により無事終わることができました。今後新体制にて県連活動を行います。各会に於かれては3月に会総会を行う会が多いと思います。会役員等決まりましたら県連役員会まで連絡をお願いします。

総会で承認されました会計担当：細村恵子さん（松戸山の会）が初めて参加されます。宜しくお願いします。

<新理事紹介>茂原道標山の会：佐藤美穂子さん、まつど遠足クラブ：内藤光雅さん、山の会らんとん：鈴木雄慈さん よろしくお祈りします。

2. 役員会報告（野田）

3月14日（木）オンライン役員会 13:00～15:00

- 1) 2024年度役員会の進め方について
- 2) 2024年度県連活動方針、その他協議

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

- ①事故一報1件（ちば山の会、70歳代女性、転倒）
 - ②今年のクライミング講習（入門編）を計画中（日程、場所、募集要項など）
 - ・募集定員：6人（講師4人、補佐1人で運営）
 - ・場所：印西クラック（トレーニングジム）
 - ・参加資格：年齢制限 65歳以下 昨年参加の人は遠慮願う
- 詳細は、「ちばニュース4月号」に掲載

③全国連遭難対策部より「緊急アピール!」がありました。

1月から積雪期登山の事故が多発しています。

- ・装備の確認を怠らない（パーティ内ではダブルチェック）。
- ・ルート状況を事前に想定する。
- ・天候の判断を慎重に行う。
- ・各自の体力や技術を的確に把握する。
- ・特に今年は短時間で増える積雪の状況があることを考える。
- ・天候悪化の低体温症を要因とする事故については、無理な行動を控え引き返す事も計画に入れ、時間に余裕のある行動を心掛けてください。

2) 自然保護委員会（菅井）

①5月25日（土）予備日26日（日）県連「磯根海岸クリーンハイク」計画中
詳細は、「ちばニュース4月号」に掲載

②6月15（土）～16（日）「全国自然保護講座」 全国連と打合せ、準備中
場所：いとう RYO 3月25日（月）現地確認予定（菅井、山本）

3) ハイキング委員会（田中）

①房総の山復興PJ 梨沢地区登山道整備作業を行いました。

- ・3月10日（日）地元有志含めて23人参加 千葉労山：田中、野田参加
- ・今後のPJ活動予定

3月30（土）、31（日）4月以降は今後計画

〈作業時間〉8:30 梨沢公民館集合、14:00頃まで（各自車で現地集合）

（5～10月はヒル、ダニ多く中断）11月ごろより再開予定

参加できる会員は、田中、野田まで連絡してください。

②第23回ウイークデー山行 5月14日（火）「新緑の笠間アルプスを歩く」

3/19下見に行きました。駅から駅まで 健脚向き7時間

コースの選択肢（短いコース）を増やす方向で検討します。

詳細は、「ちばニュース4月号」に掲載

4) 組織委員会（野田）

昨年度行った各会状況調査をまとめ中です。まとまり次第各会に展開します。

5) 女性委員会（広木）

各会からの委員の選出をお願いします。

6) 海外委員会（安彦）

①昨年2023年度の委員に、メールで「継続」または「交代」の確認中です。

②有名クライマーのオンライン講演会開催を検討中です。（例：中島健郎氏など）

③海外登山候補地の募集継続中です（提案をお願いします）。実施は秋頃か？

④全国連盟海外委員会（3/13：Zoom）にオブザーバー参加しました。

→海外山行交流集会（11/9-10）開催に向けて話し合いました。

規模：約40名、会場：全国連盟事務所（オンライン参加検討中）、

記念講演講師：近藤和美氏、資料集作成段取りや発表者の選任・依頼

7) 機関紙委員会（安彦）

- ①昨年 2023 年度の委員に、メールで「継続」または「交代」の確認中です。
- ②定時総会で提案のあった各会の『ちばニュース記者』の募集を検討中です。
- ③ちばニュースへの投稿をお待ちしています。
- ④ちばニュースについての要望などを募集中です。なんでも結構です。

4. 3月2日開催の県連定時総会について

1) 日程・場所等

- ・日 程 2024年3月2日（土） 13:00～17:00 4時間
- ・開催場所 船橋市塚田公民館
- ・参加者

代議員	傍聴者	理事	役員	計
65（委任状含）	2	13（役員3人除く）	7	87

- 2) 多少の不備はありましたが、参加者より多くの質問や提案があり有意義な総会となりました。今後の活動に繋げていきます。

休憩時間の取り方や質疑応答の時間配分などを再検討したいと思います。

3) 空席役員を選任（副理事長、事務局長）

「千葉こまくさハイキングクラブ」と「ちば山の会」で選任をお願いします。他の会に於いても適任者がいれば選任をお願いします。

- ・副理事長については人選が難しいが、事務局で事務的な仕事に限定できる（現役で働いている方を想定）ならば協力可能と思います（こまくさ）
- ・3月に総会を控えているが、県連役員のみ手がいなくて困っている。理事も交代予定です（ちば山）

- 4) 総会議案書が20部あります。必要な会は早めに理事長まで連絡をお願いします。

5. 役員会より

- 1) 2024年度の「会代表、理事、役員名簿」の更新を行います。

変更のある会はリストを修正して役員会まで提出をお願いします（3月末まで）。

総会が4月以降の会は内容確認の上、提出してください。

変更が生じた場合には、その都度連絡をお願いします。

- 2) 2024年度「会役員、県連担当者調査票」の提出依頼

上記と同様です。

特に県連担当者の選任をお願いします。委員会活動の活性化には適正な委員数が必要です。4月理事会で「委員会担当者リスト（案）」を提出予定。

6. 全国連からの情報展開（野田）

特になし。

情報が入り次第、メール配信します。

7. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなどについて、自由に発言をお願いします。

今月の担当：まつど遠足クラブ、まつど山翠会、山の会「岳樺クラブ」

・山の会「岳樺クラブ」（荒井理事）

会員8人のところ1人怪我、海外・国内出張者2名、新人2名（入会2～3ヶ月）で山行がままならない。33歳の入会者があったが他の会員と年齢差があり、活動の制約もある。

労山基金の「短期掛捨て保険」の掛金が昨年よりアップ（1000円→2500円）し、新入者には正直きつい。会員拡大の観点から、一部費用負担を県連にお願いしたい。

・「まつど遠足クラブ1年さくら組」は都合により見送り。「まつど山翠会」は欠席。

8. 全国連理事からの連絡・情報提供等

①石川 昌 副理事長（船橋勤労者山の会） 欠席

②山本 尚徳 理事（かがりび山の会）

3/28理事会があるので、報告すべき情報があれば後日報告します。

9. その他協議・連絡事項

1) 今後の理事会の予定（野田）

・4月18日（木）19:00～21:00 オンライン理事会

新理事の参加が予想されます。よろしく願います。

・年間予定表を作成しました。参照願います。

対面方式をもう少し増やしても良いのでは…という意見もあり。

2) 今年のオンライン講習会（伊東）

取り上げてほしいテーマがあれば提案してください（4回程度/年）。

3) 安彦さんが全国連の3月理事会（3/28）で承認後、「海外委員」に就任します。

4) 理事会での協議事項があれば事前に役員・理事までメール連絡をお願いします。

5) 初めての参加者より感想を聞きました。

・理事会で多くの事項が協議されていることを初めて知りました。

⇒ 理事会での討議内容などを会員に伝達していただきたいと思えます。

6) 各会理事から次のような意見が出ました。

・総会の運営等を見ていると、運営が厳格すぎるのでは…と感じている。

・総会などの機会を利用して、各会の交流を深める場を設けてはいかがでしょうか？

（参考意見）以前は教遭委員会主催の「事故防止・経験交流集会」の夕食時に交流会を行っていた例もある。

・理事会を、もう少し和やかで楽しく運営してはいかがでしょうか？

以上

『ちばニュース記者』募集（自薦他薦OK！経験不問！） 機関紙委員会

総会で提案のありました各会の『記者』を募集します。

所属会の「行事」や「山行」などの様子をメールでお寄せください。

会の自慢でも、困りごとでも、検討中懸案事項でも、何でもOK！

書式自由：箇条書きでもOK！ 任期自由：都合の良い時に投稿OK！（編集子）

厳冬期の金峰山を歩く…

茂原道標山の会 密本美恵子

日にち : 2月17日(土)～18日(日) <1泊2日>

行程① 2/17(土)

東京駅 6:52 (あさま 601) ⇒佐久平⇒信濃川上駅 9:55⇒タクシー⇒廻り目平 10:30/10:45…八丁平分岐 12:30…金峰山小屋 17:00 (累積標高登り 892m・下り 17m)

行程② 2/18(日)

金峰山小屋 6:30…金峰山 7:10…砂払の頭 8:50…大日岩 10:00…大日小屋 11:00…富士見平 12:40…瑞牆山荘 14:00/14:10⇒タクシー⇒韮崎駅 15:00/16:28 (あずさ) ⇒乗り継ぎ⇒大網 20:14 着 解散 (累積標高登り 202m・下り 1131m)

参加者 : 4名

<山行記録>

大網駅に4名集合。新幹線に乗り継ぎ、予定どおり信濃川上駅に到着。会長が手配してくれたタクシーに乗り登山口に向かう。

廻り目平(金峰山荘)に到着。雪が少ない!準備を整え予定どおり八丁平分岐(林道終点)に向け出発。前回、極寒の避難小屋だったのでかなりの防寒対策をしてきたのでザックの重さがかなり体にこたえる。天気もよく、雪が溶け、まるで残雪期のようで拍子抜けする。

八丁平分岐のベンチでアイゼンを装着。いよいよこれから本格的な登り。何度か休憩をして17:00に金峰山小屋へ到着。

避難小屋を開けると物置状態で泊まれそうにない。テント泊も禁止。金峰山小屋は営業していたので素泊まりで受付をすます。暖炉のあるテーブルを囲み、いつものように会長がご飯を美味しく炊いてくれて、ちょっと寂しいけど4人で楽しい夕食をすます。

5:00起床すると既に会長がお湯を沸かしてくれていた。有難い!朝食をすませアイゼンを装着し、6:30山頂へ向け出発。今日もあまり風もなく立ち止まると寒いけど、厳冬期とは思えない。



山頂まであと少し!

ようやく山頂へ到着。凍てつく五丈岩で写真を撮る。各自写真を撮り下山開始。



凍てつく五丈岩

下山早々ザックの重さと冬靴にアイゼンで膝が痛み出す。左膝に負担をかけないようにゆっくりと下山をさせてもらう。

大日岩に到着。見覚えのある場所で今回も休憩をとる。大日小屋を過ぎ、富士見平小屋手前でアイゼンを外す。

富士見平小屋に到着。雪が解け、土が見えていた。会長がここで帰りのタクシーを呼んでくれた。



富士見平小屋ベンチでモグモグタイム

瑞牆山荘に向け出発したが、登山道にまた雪がでてきた。ところどころ凍っていて滑る。膝が痛くてふんばれないので私だけアイゼンを着けさせてもらった。皆さんは本当にバランスよく雪の中を上手に歩かれていた。

14:00 瑞牆山荘に全員無事下山する。

手配してもらったタクシーに乗り 15:00 に葦崎駅に到着。みんなで暖かい山菜そばを食べて「あずさ」に乗り大網に 20:14 到着。解散。

<反省と教訓>

前回9年前は、小屋は営業していなかった。数年前より避難小屋は廃止。小屋は土・日のみ食事付きで営業している…とのことでした。

トイレも綺麗に改修され小屋の中も暖炉があり暖かく居心地の良い小屋でした。

受付時、事前に確認と注意を促されてしまいました。どうりで「途中、追い越された今井さん似の男性のザックが小さかった」ので納得でした。

当日の宿泊客は20数名。ほとんどの方は早朝小屋を出発し、山頂で日の出をみて下山。瑞牆山荘への下山は私たちだけだったような感じでした。

重い共同装備を背負って頂いた会長と土田さんありがとうございました。三須さんお漬物ご馳走様でした。ご同行頂いた皆様、お世話になりました。

< 短信 1～3月 > ▲茂原道標山の会

1/7 塔ノ岳山行（個人）3名

1/9 例会 10/13 出席

1/19～20 新年会（内浦県民の森）9名参加

新年山行（御殿山）雨天中止⇒ボウリング大会 10名参加

2/3 倉岳山・高畑山山行（個人）6名

2/13 例会 12/13 出席

2/17～18 金峰山山行（会）4名 廻り目平-金峰-瑞牆山荘

3/12 総会 12/13 出席 年間山行計画（9月伊藤新道）決定

3/24 越前岳山行予定6名（会）富士見台の富士山が見所

独り言…ふれあいハイク…お願い！岡田様！！（お手伝いします）（3/19 T.tamio）



五丈岩

「茂原道標山の会」より、『会の活動状況：短信1～3月』が届きました。その中の一つの山行の投稿をお願いしましたところ、直ぐ報告（エクセル）が届き、ワードに変換しました。小屋でのハプニングなどが遭ったようですが天候に恵まれ記憶に残る山行だったようですね。（編集子）

2024 クライミング講習（入門編）案内

千葉県連「教育遭難対策委員会」

これからクライミングを始めたいという方を対象に、クライミング講習（入門編）を開催します。

室内ジムでリードクライミングができるレベルまでを指導しますので、やる気のある方はご参加ください。

記

1. 【講習の対象と条件】

- ・これからクライミングを始めたい、基礎知識・技術を身に付けたいと希望する労山会員。
- ・受講開始時に 65 歳以下の方。
- ・6 回の講習会に原則参加できる方。
- ・労山基金に 5 口以上加入もしくは同等以上の保険に加入していること。

* 昨年のクライミング講習に参加した方はご遠慮ください。

2. 【講習期間】 2024 年 5 月 18 日（土）～ 10 月 19 日（土）の 6 回

3. 【定員】 6 名（6 名以上の募集があった場合は調整します。）

4. 【参加費用】 無料

但し、施設利用料、教材費、交通費、食費などは各自負担。

5. 【机上講習場所】 アウトドアショップ ヨシキ&P2（津田沼）

6. 【実技講習場所】 室内クライミングジム

（印西クラック：BIG HOP ガーデンモール印西内）

7. 【申し込み】 各会理事より **教育遭難対策委員会 伊東春正**へ

<itou2385@yahoo.co.jp>

* 申込書は各理事宛に別途送付

8. 【申し込み期限】 4 月 19 日（金）

9. 【講習日程】

回	テーマ	日にち	時間	場所
1	装備の説明（机上）	5 月 18 日（土）	10:00 ～15:00	アウトドアショップ ヨシキ&P2（津田沼）
2	トップロープ	6 月 15 日（土）	10:30 ～ 15:00	印西クラック （印西牧の原駅/北総鉄道）
3	クライミング訓練	7 月 20 日（土）		
4	リードクライミング 訓練	8 月 17 日（土）		
5		9 月 28 日（土）		
6		10 月 19 日（土）		

第 23 回ウイークディ山行

『新緑の笠間アルプスを歩く』参加者募集

山行日 2024年 **5月14日(火)** 現地集合・現地解散 日帰り
コース 茨城県「笠間アルプス 縦走」 常磐線 岩間駅 → 水戸線 福原駅
参加者 各会で行動
移動 電車利用 交通費 1808円 (千葉～岩間)
(岩間タクシー Tel:0299 45 2103 愛宕山駐車場まで 1500～1600円)
当日行動 (電車)
(往) JR 千葉駅 6:17 発→船橋駅 6:39 乗換東武アーバンパークライン 6:47 (急行)
→柏 7:11 乗換 JR 常磐線 7:22→快速 途中前5両切り離し→岩間駅 8:26
(復) 水戸線福原駅 15:55 16:24 17:17 17:54→友部駅常磐線乗換
(復) 常磐線岩間駅 14:58 15:22 15:51 16:25

『健脚：縦走コース』と『ゆっくり：折返しコース』を作りました！

<健脚：縦走コース> 歩行:約 7 時間 30 分 (休憩含む)

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒**南山展望台** 10:30/45⇒団子石 11:30/40
⇒難台山 12:30/45⇒道祖神峠 13:45⇒吾国山 14:30⇒吾国山登山道入口 15:30
⇒JR 水戸線福原駅(無人駅) 16:00 着・解散

リーダー：田中

<ゆっくり：折返しコース> 歩行:約 5 時間 30 分 (休憩含む)

JR 岩間駅 8:45 出発⇒愛宕山駐車場 9:45/55⇒**南山展望台** 10:30 (昼食) 合同写真撮影
南山展望台 11:00⇒愛宕山駐車場 12:30/12:40⇒愛宕山 13:20/13:30⇒14:30 JR 岩間駅

尚、天候、電車の遅延によりコースの変更あります。

申込み・問合せ先： ハイキング委員会 田中康男

TEL:090-8331-6858 Eメール: dzb05434@nifty.com

☞ 参加申し込み： 所定の用紙を各会で纏めて申し込んでください。

申込締切：2024年4月28日(日)

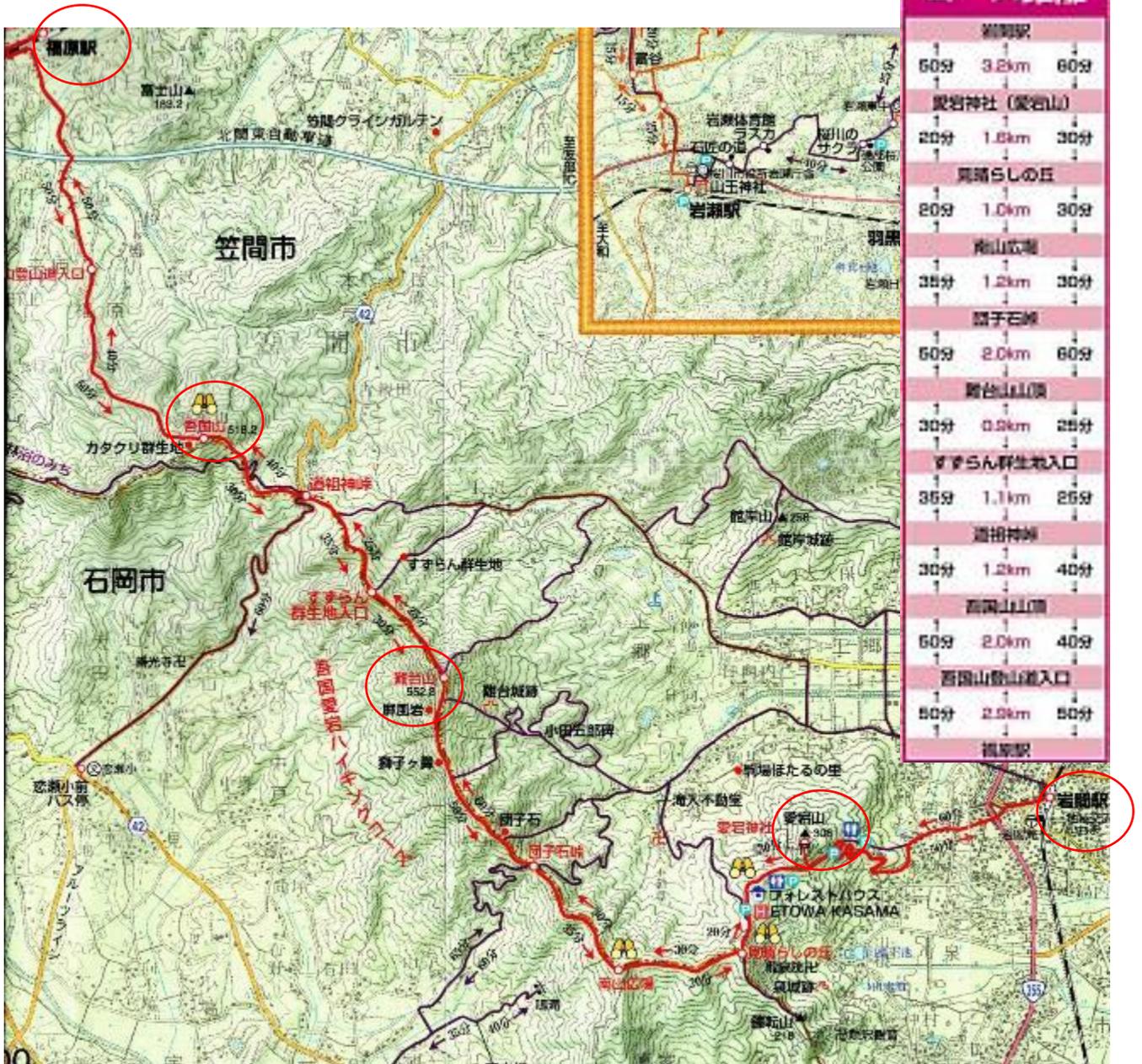
雨天中止決定日： 5月11日(土) 19:00

駅のトイレが少ない！ (可能なら電車内で 3/19 下見では混雑なし)

<笠間アルプス>

吾国山・難台山・愛宕山ハイキングコース

(JR 岩間駅 ~ JR 福原駅)



(『笠間市観光課』発行のパンフレットより一部をスキャン)

詳細且つ鮮明なハイキングコース地図をご希望の場合は、

『笠間市観光課ホームページ』にアクセスしダウンロードをしてください。

又は、笠間市観光課又は観光協会に電話でパンフレットの送付依頼をしてください。(編集部)

2024 年度県連合同『磯根浜クリーンハイク』開催案内

県連 自然保護委員会

海洋プラスチックによる海洋汚染による環境破壊はますます大きな問題となっています。

自然保護の立場から海岸でのプラスチックゴミの回収を行い少しでも環境破壊を食い止めることを願い、県連では昨年度、磯根浜でクリーンハイクを行い、75kg ものプラスチックゴミを回収しました。

しかし、まだまだ大量のゴミが残っているので、今年も同じ場所で、素晴らしい景観を見ながらのクリーンハイクを計画しました。

素晴らしい海岸の風景にゴミはふさわしくありません。ご協力ください。

日にち：5月25日(土)

雨天順延 26日(日)

集合場所・時間

*電車での参加 **JR 大貫駅改札口外 10:00**

*車での参加 **大貫漁港脇ゴミ集積場 10:20**

クリーンハイク開始 10:30

コース **磯根海岸(右太い赤線部分)**

「東京湾観音」近くの海岸まで往復回収したゴミは集積場に持って行く

歩行時間：約3時間

持ち物 弁当(海岸で昼食) 飲み物
雨具 帽子 手袋 トング

問合せ・参加申込先

各会の自然保護委員が別紙申込用紙に記入し菅井まで報告して下さい。

自然保護委員が決まっていない会では各会の理事が申込みをして下さい。

菅井 修 fa23475@wa3.so-net.ne.jp

申込締切：5月16日(木)

「大貫駅」への電車(往路)

*JR 内房線快速 君津行き

千葉 8:44→蘇我 8:51→木更津 9:21

乗り換え 上総一宮行き

木更津 9:31→君津 9:39→大貫 9:51

「大貫駅」からの電車(復路)

千葉方面 13:33 14:33 15:28

館山方面 13:46 14:46 15:59



『第26回全国自然保護講座』が、千葉県連主管で6月15日(土)～16日(日)に開催予定です。

県連活動予定表

4月		
5月		
日付	曜日	県連活動予定
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	清明
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
10	水	
11	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	理事会(ZOOM)19:00~21:00
19	金	穀雨
20	土	
21	日	
22	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	昭和の日
30	火	
1	水	
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日/立夏
6	月	振替休日
7	火	
8	水	
9	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	ウィークデー山行 (笠間アルプス)
15	水	14 (火) 全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
16	木	理事会(ZOOM)19:00~21:00
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	小満
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	クリーンハイク (磯根海岸)
26	日	
27	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません